

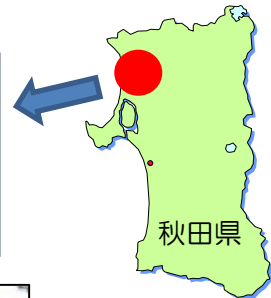


# 能代市立湊城西小学校を紹介します！

今年度は、秋田県能代市立湊城西（ていじょうにし）小学校へ派遣されている難波朋美指導教諭のレポートをもとに、秋田県や湊城西小学校の取組を紹介します。難波指導教諭は、3年生以上の算数の少人数指導やTT指導を担当します。

## 秋田県能代市の概要

能代市は秋田県北西部に位置し、雄大な日本海や世界自然遺産「白神山地」、出羽丘陵の緑豊かな森林地帯に囲まれています。一級河川米代川が市域の中央を東西に流れ日本海に注ぎます。下流部には能代平野が広がり、その両側の広大な台地は大部分が農地として活用されています。



## 秋田県能代市立湊城西小学校

児童数：243名 ※2022年4月現在  
学級数：12学級(特別支援学級1学級を含む。)  
職員数：33名

古くからの住宅街や商店街、寺社に加え、市の行政機関・施設が多い。国内最大の砂防林である「風の松原」に隣接している。



能代市立湊城西小学校のHPIはこちらから。

## 校訓：「立志」

学校教育目標：未来をつくり、社会を支えていく高い志をもった子どもの育成

目指す児童像：(徳) 仲良くする子ども

(体) 心と体を鍛える子ども

(知) 進んで学ぶ子ども



体育館に掲示してある校訓

## 【令和4年度研究主題】

児童の「分かる」「できる」「深める」がある授業づくり

### ○授業づくりの共通重点実践

- ・既習事項を活用して考えたことを、根拠を明らかにして伝え合う
- ・学び合いの充実
- ・本質にせまる効果的な切り返しやゆさぶり発問の工夫
- ・深い学びを達成した子どもの姿の明確化と、具体的な姿に基づいた評価



## ～難波指導教諭のつぶやき～

4月最初の職員会議では、高橋校長先生から学校経営の構想や思いが語られました。

各部会で、学校教育目標を具現化していくための取組のキーワードを考えるよう指示がありました。その活動を通して、教育目標や目指す児童像が明確になり、教職員の目指す方向が揃ったように感じました。

各部会が考えたキーワードは、「学び合い」「思いやり・協力」「ふるさと」「健康」の4つです。校長先生は、このキーワードを基に始業式の講話を行い、教職員だけではなく、児童や保護者、地域の方とも学校教育目標に向けた取組を共有しています。

入学式後の終礼で、校長先生から教職員への校歌の一部を引用した労いの言葉が印象的でした。「『ゆたかなものはゆっくりとそだつ』。安易に妥協はせず、しかし、児童への温かな関わりをこれからも続けていきましょう。」



このイラストは5年生児童の作品です。湊城西小学校では、毎年4月に先生のクロッキーを描き、参観日に掲示しています。先生方の特徴を捉えた作品は、保護者にも好評です。